

平成20年3月31日

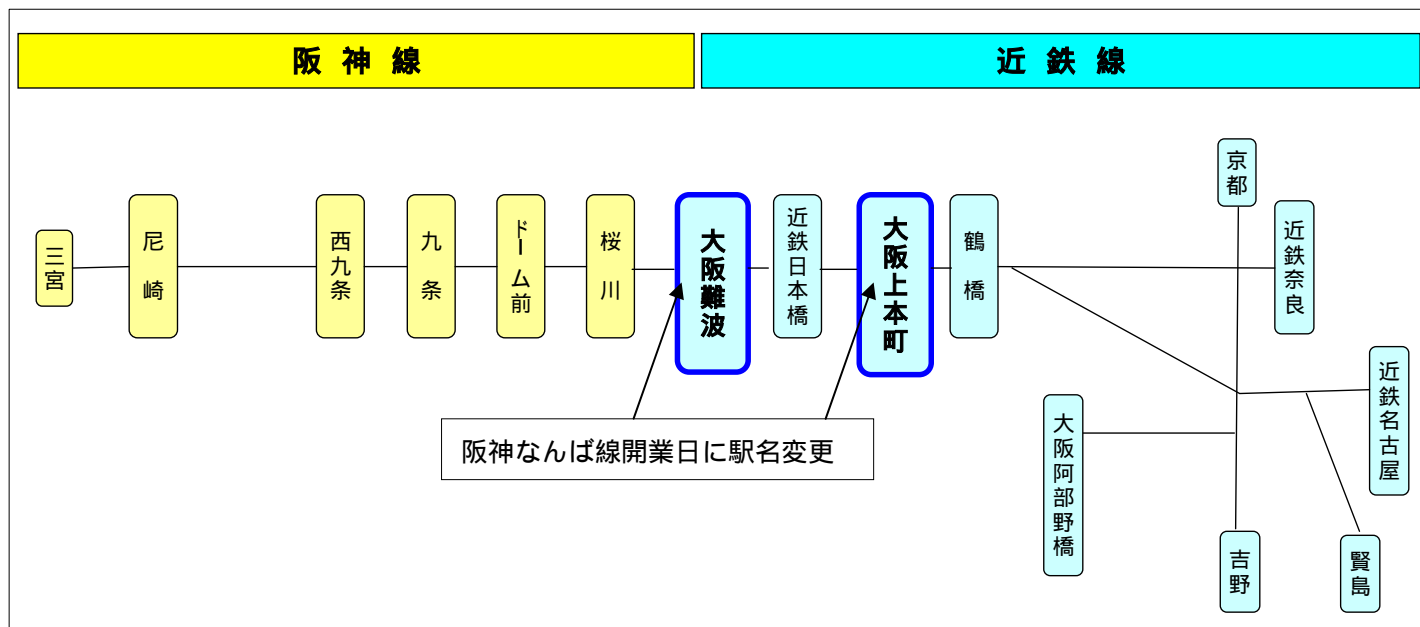
阪神なんば線開業に合わせ、

「近鉄難波駅」を「大阪難波駅」に、「上本町駅」を「大阪上本町駅」に駅名変更します。

～「近鉄難波駅」については、ショッピングモール、駅施設を順次整備～

近鉄では、「神戸」「大阪」「奈良」が一直線でつながることとなる来春の阪神なんば線の開業に合わせ、「近鉄難波駅」を「大阪難波駅」に、「上本町駅」を「大阪上本町駅」にそれぞれ駅名変更します。これにより、難波、上本町の所在地を明確にし、両駅の知名度向上を図っていきたく考えています。

また「近鉄難波駅」においては、阪神なんば線の開業以降、特にお客様の乗降や乗り換えの増加が見込まれることから、ショッピングモールを整備するほか、エスカレーターの増改築、出札室等の改修、コンコースの美装、トイレの改修など駅施設を整備し、来るべき阪神なんば線の開業に備え、ターミナル機能の強化を図ってまいります。詳細は別紙のとおりです。



駅名変更後の路線図

別紙

・駅名変更

1．変更内容

(1) 現行「近鉄難波駅(きんてつなんばえき)」 変更後「大阪難波駅(おおさかなんばえき)」

○所在地：大阪府中央区難波4丁目1番17号

○乗降人員：161,676人/日

(2) 現行「上本町駅(うえほんまちえき)」 変更後「大阪上本町駅(おおさかうえほんまちえき)」

○所在地：大阪府天王寺区上本町6丁目1番55号

○乗降人員：83,557人/日

乗降人員は、平成17年11月8日(火)実施の交通調査による

2．変更時期

阪神なんば線開業日(平成21年春予定)

3．変更目的

(1) 阪神なんば線の開業に合わせ、難波、上本町の両駅名の頭に「大阪」を付けることにより、両駅の所在地を明確にし、難波駅および上本町駅の認知度向上を図っていきたい。

(2) 当社線は、「大阪」、「京都」、「奈良」、「名古屋」、「伊勢」を結んでおり、それぞれの路線・特急系統の終着駅に、都市(地域)名を入れることにより当社線のネットワークの広域性を訴え、さらなる旅客誘致を図りたい。

・ショッピングモールおよび駅施設の整備(近鉄難波駅)

1．ショッピングモール

阪神なんば線の開業に合わせ、お客さまにとってより便利で魅力あふれる駅とするため、近鉄難波駅構内の店舗において、店舗面積を従来の約3倍に増床するなどのリニューアルを行い、これまでよりも連続性とテーマを持たせたショッピングモールを整備します。

(1) 店舗の種類

「カフェ」、「カレー」、「パール」、「ブック」、「フラワーショップ」、

「スイーツ」、「ベーカリー」、「弁当」など

(2) 投資額 約7億円

(3) ショッピングモール完成時期

平成21年2月予定(平成20年5月より順次部分開業予定)

2. 駅施設の整備

(1) エスカレーターの増改築等

ホームとコンコースの移動をスムーズにするため、エスカレーターの増改築および階段を1箇所新設します。

(2) 出札室等の改修およびコンコースの美装

東口および西口の出札室、特急券売場の改修を行い、阪神なんば線の開業に合わせて、お客さまの利便性向上を図るとともに、東コンコースの天井・柱などの美装を行います。

(3) トイレの改修

中央トイレの改修を行い、女性用トイレにはパウダーコーナーを新設しました。



大阪難波駅東口改札付近完成予想パース



大阪難波駅東口出札付近完成予想パース

以上